



臨床検査技師の活動内容

臨床検査技師は、検査データにおける低栄養患者をみれなく抽出し、病棟スタッフに栄養状態を把握する意識を高めてもらえるよう、毎週病棟に低アルブミン患者リストを配布しています。

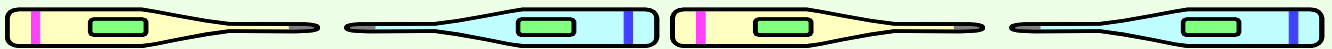
またNST回診患者の検査データを時系列にデータ化し、異常値や改善項目を回診時に報告しています。

NSTに介入中の患者様であっても、栄養状態を把握するための検査項目（ALB以外）はあまり測定されていないようです。

ALBより半減期の短いChEやT-CHOを同時に測定することで、より早く患者の栄養状態の変化に気がつくことができます。

栄養状態の変化を知る為に測定してみてもいいでしょうか。

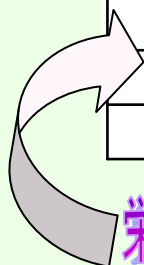
臨床検査技師 平野未佳



回診患者様の各検査項目の測定率

対象：平成22年4月～平成23年9月の新規介入患者

	介入依頼時 (%)	回診前 (%)
ALB	73.2	63.9
RBC・WBC	89.3	83.1
リンパ球	72.7	65.3
BUN	86.7	81
Cr	87.4	80.8
Na	86.2	78.6
K	86.5	79.3
空腹時血糖	45.1	40.4
TG	15.4	6.9
ChE	14.7	8.8
T-CHO	15.4	7.1
CRP	83.4	77.2



栄養に関する項目があまり検査されていない

